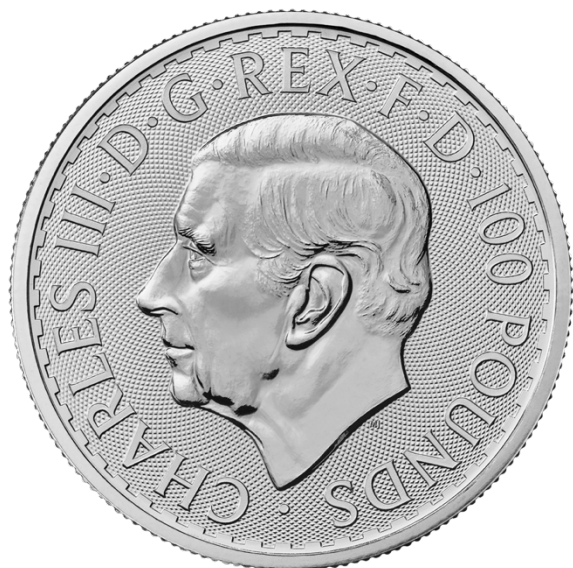


国王に 相応しい コイン

初めて英国王チャールズ3世の
肖像を使う2023 ブリタニア
プラチナ地金コインシリーズ
戴冠式に合わせて発行



英国王チャールズ3世の戴冠式が5月6日土曜日に行われるにあたり、英王立造幣局は初めてチャールズ国王の肖像をかたどる2023 ブリタニアプラチナ地金コインを発表した。

今回は1オンスと1/10オンスのプラチナ地金コインの二種類で、どちらも王立造幣局標準の純度99.95%のプラチナ製。額面はそれぞれ100ポンドと10ポンドとなる。

王立造幣局の貴金属部門ディレクターのAndrew Dickey氏は、新しい商品に関して以下のように語る。

「2023 ブリタニアプラチナ地金コインを我々の投資商品のラインアップに加えることができ、大変嬉しい。初めて国王チャールズ3世の肖像を全てのブリタニアプラチナ地金コインに使うことになった点も、英国現代史上の象徴的な出来事として人々の関心を呼んでいる。」

女神ブリタニアはローマ皇帝ハドリアヌスのコインに初めて使われ、国王チャールズ2世の時代の1672年以来、英国のコインに多く登場している。2023 ブリタニアは彫刻家フィリップ・ネイサンによる1987年のデザインで、身を守る盾、平和を意味するオリーブの枝、そして海との関わりを表す三叉戟という重要なシンボルを使っている。

安全が保障されたデザイン

今日のブリタニアプラチナ地金コインは特殊デザインによって地金市場の安全性を改めて定義するものとなっており、世界で最も高い安全性を目で見ることができるプラチナ地金コインと言っていだろう。

王立造幣局の主任彫刻師、Gordon Summers氏は次のように語る。

「ブリタニアは我々が最も誇りとし歴史の長いデザインの一つで、コインの美しさを保ちながら新しい高度な偽造防止技術を加えることが重要だった。金属の自然な反射と新技術を駆使し、我々は信頼性も安全性も非常に高い比類のないコインを作り出した。」



2023ブリタニアプラチナ地金コイン1オンスの裏面

偽造防止策には、コインを動かすとブリタニアの背後で波の動きを作り出す潜像加工、コインをクルクルと回すと三叉戟と南京錠が交互に現れる隠れたイメージなどがある。

ブリタニアプラチナ地金コインは法定通貨であるため、英国国民にとっては譲渡所得税が免除される優遇策がある。

Contacts:

Brendan Clifford, Institutional Distribution, bclifford@platinuminvestment.com

Edward Sterck, Research, esterck@platinuminvestment.com

Vicki Barker, Investor Communications, vbarker@platinuminvestment.com



WPIC Japan Japan@platinuminvestment.com

Sophia Zeng, Japan Market Development Manager, szeng@platinuminvestment.com

免責条項: © 2023 World Platinum Investment Council Limited. All rights reserved. ワールド・プラチナ・インベストメント・カウンシルの名称、ロゴ、及び 略称WPIC は、World Platinum Investment Council Limitedの登録商標となる。当出版物のいかなる部分も、出版者の許可なく、いかなる手段にて複製、送付されてはならない。ワールド・プラチナ・インベストメント・カウンシルはいかなる規制機関からも投資アドバイスを行うことを承認されていない。当出版物は、有価証券あるいは金融商品の売買を提案または勧誘するものではなく、またそのような提案または勧誘とみなされるべきではない。どのような投資も専門の投資アドバイザーに助言を求めた上でなされるべきである。掲載写真は例示を目的としてのみ使われている。さらに詳細な情報は WPIC のウェブサイト参照: <http://www.platinuminvestment.com>

当和訳は英語原文を翻訳したもので、あくまでも便宜的なものとして提供されている。英語原文と和訳に矛盾がある場合、英語原文が優先する。